

Ocean Style

オーシャンスタイル・パーフェクトボート

# Perfect BOAT

すべてのボートファンに贈る、海とボートのスタイルマガジン

## Classic & Modern

JARRETT BAY 70  
RIVA 68 EGO  
RIVA 59  
FAIRLINE 66  
SEARAY 44

JUL. 2006

オーシャンスタイル・パーフェクトボート  
7月号 第4巻第6号 通巻36号  
平成18年7月1日発行 毎月1回1日発行

特別定価 1500円

7

FEATURE  
POST 42  
Pesca 27  
Baja 230 SF

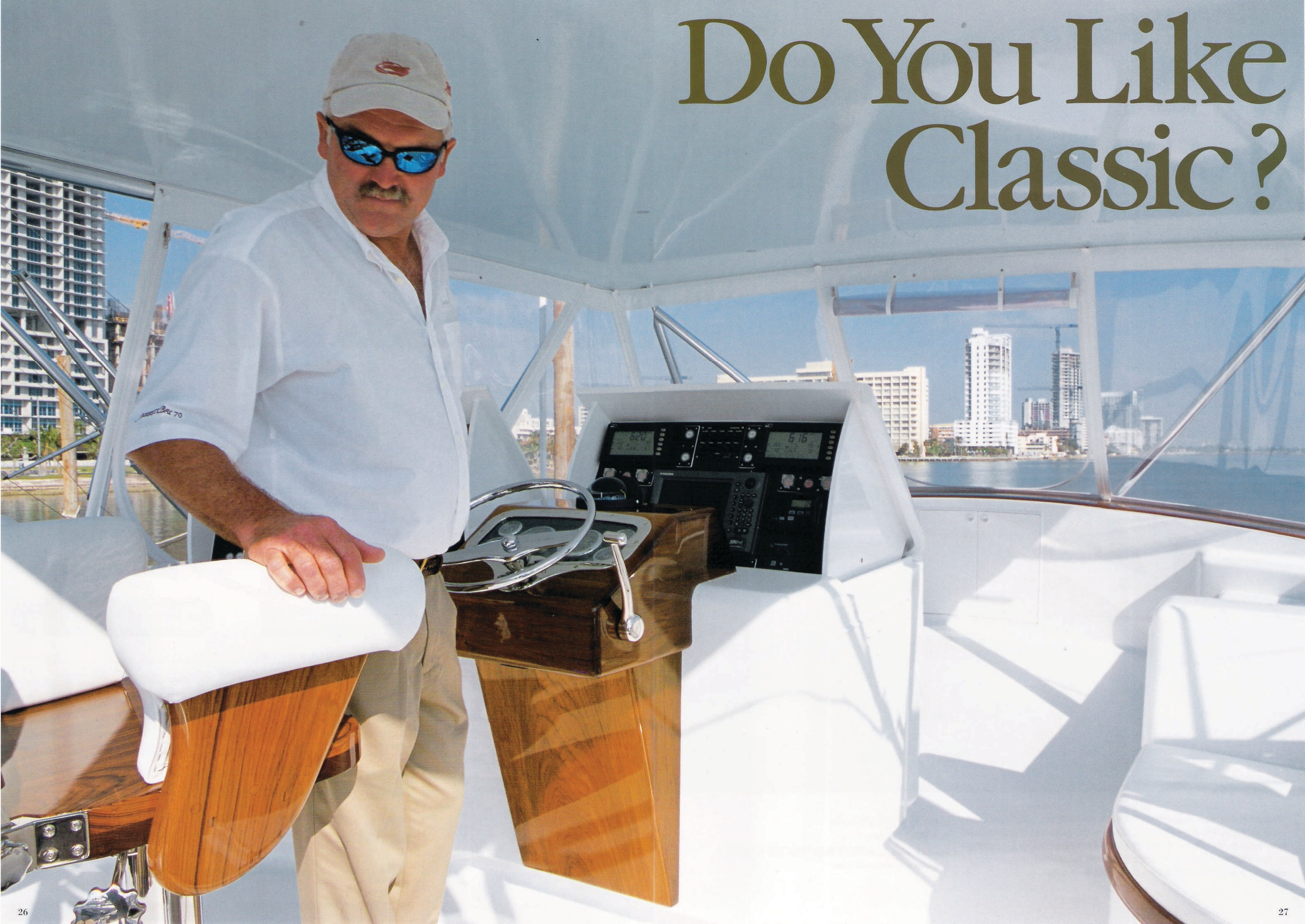
高多崎隆 Photo Story

鈴木英人ピンナップポスター

ホビダス  
www.hobidas.com



# Do You Like Classic?







ジャレットベイ70 "Battlewagon" がマイアミボートショーに現れた。MTUニュージェネレーション・コモンレールディーゼルエンジンキャンペーン、その中心として選ばれたのがこのボートである。マジックカーベットライド・ジャレットベイの放つ70フッターと最新鋭テクノロジーで武装したMTUエンジンが創り出す驚愕の世界とは。伝統と最先端テクノロジーの融合、生み出された力は次のステップへのエネルギーとなる。

photo: Makoto Yamada

text: Riki Okura

special thanks: JARRETT BAY YACHT SALES  
<http://www.jarrettbay.com>

# JARRETT BAY 70





トップスピード47ノットの速りは強烈なインパクトを与える。バウ部分が完全に離水しているのがよく判る。スピードボートの動力性能を持ったスポーツフィッシャーマン。それが、ジャレットベイ70だ。



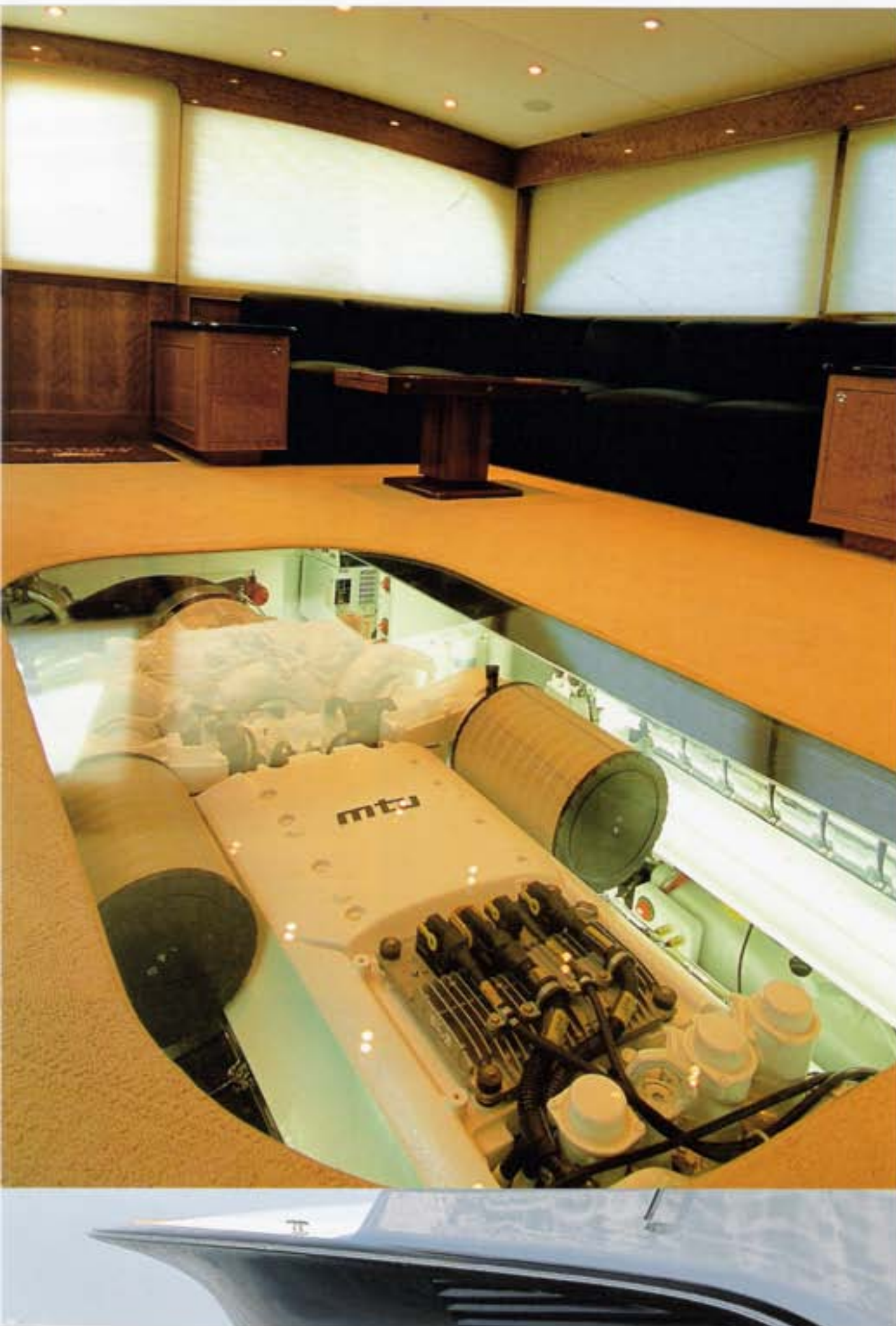
「47knots!」実際、このサイズでこのスピードは「驚愕」としか表現のしようがない。70フィートのスポーツフィッシャーマンが47ノットで爆走している。クルージングスピードですら40ノットと驚異的な数値なのだ。

近年、60フィートオーバーのスポーツフィッシャーマンを一気に40ノットオーバーの世界に導いた要因にはMTUが創り出したビックパワー・16V2000の存在がある。軽量高回転タイプでプレジャーユースに適したV型16気筒2,000馬力ディーゼルエンジンの登場は大型スポーツフィッシャーマンのエンジンパワー不足を一気に解消しただ

けではなく、ひとつの壁である30ノットを軽く超え40ノットの世界に導いてしまった。今回、更なるハイパワー&ローエミッションを目指し最新電子デバイス武装のTriple(3基)ターボチャージャー・コモンレールが登場。MAXレーティングの16V2000 M93では出力が実に2,400馬力にまで達している。ジャレットベイ70「Battlewagon」のスペックは全長21.34m、全幅6.10m、総重量44,452kg、フューエルキャパシティ7,570L、トップスピードは前記の通り2,450回転/47ノットをマーク、クルージングスピードも2,000回転/40ノットに達する。40ノットクルージングにおける燃料消費は時間あたり約310Lとなっ

ているので、スピードを25ノット以下に落としてクルージングした場合の燃費と航続距離は大幅に伸びそうだ。試乗時にはステートルーム等が未完成であり、メインサロンの床は大きくカットされた部分にエンジンディスプレイの為の透明アクリル板がフィックスされている。この方法での実艦エンジンディスプレイは斬新で素晴らしいアイデアであり、エンジンルームまでデザイン化する最新の流れに乗ったものだ。MTUのエンジンも機能的に洗練されたデザインで見ているだけでも楽しくなってくる。防音や熱対策には全く問題はなさそうなので案外、実用される日も近いかもしれない。2基の2,400馬力、





ジャレットベイのボートは木工部分の仕上げには定評がある。今回の試乗船ではサロンやステートルーム等が未完成、床の上から覗めるエンジンルームは傑出したアイデアである。







ジャレットベイのボートは木工部分の仕上げには定評がある。今回の試乗艇ではサロンやステートルーム等が完成。床の上から眺めるエンジンルームは希れたアイデアである。

合計4,800馬力を搭載したジャレットベイ70の走りには興奮する。このデカイ船体が海面を驚異していく。マジックカーペットライドも健在。特有の柔らかさはジャレットベイならではのものだ。さすがに45ノット付近では凌波時に海面の硬さを感じるが、それでも柔らかさとスタビリティは抜群である。外から走りを見ていると全開時には、バウがリフトしてハルの後半部分が接水しているパワーボートのような良い感じで走っていた。このボートの魅力は走りと雰囲気だ。カロライナフleaアの広がりとは絶妙なラインを描き低速時のスプレーを巻き落とし、パームビーチスタイルのヘルムステーションはトラディショナルな雰囲気を醸し出す。カロライナフleaアはローリングスピードでのスプレーを押さえ込むために生まれた……カロライナボートの伝統、ベリックススタイルだ。「伝統と最新技術の融合」このボートの為にあるようなフリーズである。 P.B.



#### IFICATIONS. . . . . JARRETT BAY 70

全長 21.34m  
全幅 6.10m  
喫水 1.65m  
重量 44,455kg  
燃料タンク容量 7,570L  
清水タンク容量 946L  
エンジン 2×MTU 16V 2000  
最高出力 2×2,400HP  
定員15名

問い合わせ先 JARRETT BAY YACHT SALES  
<http://www.jarrettbay.com>

